

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117401000-001		
		予算所管課	総務局財務室財務担当				
		連絡先	(078)918-5011				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法			
	事業	一般管理事務事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一般管理事務に関する（議案書作成等）事務を円滑に、効率よく執行する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	—	—	—	—	—

事業内容	①課室コピー機（財務室）の使用料支払い。 ②図書、事務用品等の購入。 ③その他、一般管理事務に関すること。
-------------	---

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○			○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	1,203	21,060	22,263	0	0	0	22,263	正規	2.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	3,430	17,820	21,250	0	0	0	21,250	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	4,350	17,820	22,170	0	0	0	22,170	任期付	0.00	合計	2.20

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	一般管理事務に係る報償費	500		報償費	一般管理事務に係る報償費	500
	旅費	一般管理事務に係る旅費	300		旅費	一般管理事務に係る旅費	300
	需用費	一般管理事務に係る消耗品費等	650		需用費	一般管理事務に係る消耗品費等	600
	使用料及び賃借料	コピー使用料	1,580		使用料及び賃借料	コピー使用料	1,550
	備品購入費	一般管理事務に係る備品購入費	200		備品購入費	一般管理事務に係る備品購入費	200
	その他	一般管理事務に係る研修参加負担金、役務費等	200		その他	一般管理事務に係る研修参加負担金、補償補填及び賠償金等	1,200
	合計(A)				3,430	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	920	主な理由	管財担当からの移管による増(補償補填及び賠償金)。
--------------------	-----	-------------	---------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	財政健全化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117401000-002		
		予算所管課	総務局財務室財務担当				
		連絡先	(078)918-5086				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度	
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法			
	事業	財政健全化推進事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	財政健全化推進計画 公共施設配置適正化基本計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 本市財政について、歳入確保及び歳出削減の取り組みを進め、将来に渡って持続可能な健全な財政構造の構築を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金現在高	市の貯金にあたる財政基金、減債基金、特別会計等財政健全化基金の合計残高	令和5年度	億円	70
収支改善額	財政健全化推進計画において、10年間(平成26～令和5年度)での収支均衡(累積収支不足見込み額115億円の解消)を掲げている。(計画の収支見込みと各年度実質収支の差額)	令和5年度	億円	115

事業内容

1 財政健全化の推進
 ① 財政健全化及び公共施設配置適正化の取り組みを推進するため、平成27年3月に財政健全化推進計画及び公共施設配置適正化基本計画を策定した。
 ② 公共施設配置適正化に向けて、客観的、専門的な見地から意見等を受けて検討を進めるため、有識者会議からの提言、市民3,000人アンケート結果を踏まえ、公共施設配置適正化基本計画に定める基本方針や数値目標、取組手法や施設種別ごとの方向性に基づき、各施設の具体的な取り組み内容やスケジュールを定める公共施設配置適正化実行計画を平成29年3月に策定した。また、市営住宅、斎場、サービスセンター、少年自然の家等、早期に取り組む6施設について計画に沿った取り組みを進めた。
 ③ 財政健全化推進協議会(H30:3回開催、R1:3回開催)において財政健全化及び公共施設配置適正化の取り組みに関する協議を行った。
 ④ 市民参画のもとに推進を図るため、財政健全化推進市民会議や市民との意見交換会等において、財政健全化及び公共施設配置適正化の取り組みに関する協議・意見交換を行う。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しつつ、財政健全化の取り組みを推進するとともに、公共施設配置の適正化に向けて市民・市議会等と意見交換を行いながら、公共施設配置適正化基本計画及び実行計画に基づく取り組みを進める。

2 事務事業の総点検の実施
 市の事務事業の自律的・継続的な改善を図るため、事務事業の総点検を企画・運営し、所管部署の取組結果を取りまとめる。

3 指定管理者制度に関する指導・助言
 市民サービスの向上と経費の削減に資する指定管理者制度の導入と適正な運営を図るため、施設所管課への指導・助言を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2バ	再任用	その他
01決算	451	16,980	17,431	0	0	0	17,431	正規	1.05	7/2バ	0.00
02当初予算	2,590	15,255	17,845	0	0	0	17,845	再任用	1.50	その他	0.00
03当初予算	394	15,255	15,649	0	0	0	15,649	任期付	0.50	合計	3.05

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	財政健全化・施設配置適正化にかかる研修、指導、助言への報償費	100		報償費	財政健全化・施設配置適正化にかかる研修、指導、助言への報償費	100
	旅費	視察等旅費	155		旅費	視察等旅費	100
	需用費	事務用品、会議用お茶	84		需用費	事務用品、会議用お茶	60
	委託料	ICT技術活用共同研究委託	2,090		その他	意見交換会会場使用料、研修参加負担金	134
	その他	意見交換会会場使用料、研修参加負担金	161				
合計(A)			2,590	合計(B)			394

予算増減(B)-(A)	-2,196	主な理由	委託料等の減(RPAIに関する経費を情報管理課に移管)。
--------------------	--------	-------------	------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	財政事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-003				
		予算所管課	総務局財務室財務担当						
		連絡先	(078)918-5011						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	財政管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法・明石市財務規則					
	事業	財政事務事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 予算編成、決算事務等に関する事務を適正に実施し、財政情報の公表を行うことにより、健全な財政運営に資する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①予算編成等、財政運営に関する事務。
 ②新地方公会計に関する事務。
 H27年度 固定資産台帳作成準備
 H28年度 標準システム導入、平成27年度決算財務諸表の試作
 H29年度～ 決算財務諸表作成・公表

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○			○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	1,238	28,755	29,993	0	0	0	29,993	正規	3.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	1,004	25,110	26,114	0	0	0	26,114	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	1,004	25,110	26,114	0	0	0	26,114	任期付	0.00	合計	3.10

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	県説明会及び研修等旅費	60		旅費	県説明会及び研修等旅費	60
	需用費	消耗品費(図書、事務用品等)ほか	187		需用費	消耗品費(図書、事務用品等)ほか	187
	役務費	地方公会計標準ソフトウェア関連サービス利用料金	500		役務費	地方公会計標準ソフトウェア関連サービス利用料金	500
	委託料	地方公会計システム保守料	165		委託料	地方公会計システム保守料	165
	使用料及び賃借料	会議室借り上げ料	50		使用料及び賃借料	会議室借り上げ料	50
	負担金補助及び交付金	研修等出席負担金	42		負担金補助及び交付金	研修等出席負担金	42
	合計(A)				1,004	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	市有施設包括管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-004				
		予算所管課	総務局財務室財務担当						
		連絡先	(078)918-5089						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度			
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法					
	事業	市有施設包括管理事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	財政健全化推進計画 公共施設配置適正化基本計画			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 これまで施設ごと、業務ごとに発注していた施設の設備点検や清掃、修繕等の業務について、複数施設分を一括して発注し、受託者となるビル管理の専門事業者及び本市の技術職員が連携して安全性、健全性をチェックする体制をとることにより、施設の安全・安心を高めるとともに、事務の効率化を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
本事業の委託料の額	対象施設、対象業務を増やすことで、よりスケールメリットや業務の効率性が高まることから、本事業の委託料の額を指標とする。	令和4年度	千円	467,000
効果額	対象業務を各施設で個別に実施した場合と包括管理した場合の維持管理費用(事業費及び人件費)の比較	令和4年度	千円	48,000

事業内容

- 市有施設包括管理業務委託
 - 対象施設
令和3年度：小・中学校、養護学校、幼稚園、保育所、認定こども園、小・中コミュニティセンター、北庁舎(旧保健センター)、市民センター、消防本部、消防分署、駅自由通路等166施設(令和元年度158、令和2年度152施設)
 - 対象業務
 - 保守点検業務
・自家用電気工作物保管理業務、消防用設備保守点検業務、空調設備保守点検業務、建築設備定期点検、特定建築物点検等、清掃業務、機械警備業務等
 - 北庁舎(旧保健センター)維持管理業務
 - 修繕業務
 - 委託期間
平成30年度(2018年度)から令和4年度(2022年度)まで(5年間)
- 施設の安全・安心の向上及び事務の効率化
技術職員と専門事業者の連携で施設の安全・安心を向上させるとともに、契約を一本化し、入札・支払い等の事務手続きを効率化等を行い、人件費を含めたコスト削減を図る。
- 保全計画のあり方の見直し
包括管理の中で実施する特定建築物点検の結果をより有効に活用し、各施設の老朽化の実態を反映した保全計画を効率的に策定する。
- 第2期に向けた検討
令和5年度(2023年度)以降の第2期に向けて、事業者との意見交換や他自治体の状況調査などを行い、対象施設や対象業務、契約内容の見直しについて検討する。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2/1/2	再任用	その他
01決算	424,166	20,620	444,786	0	0	0	444,786	正規	1.05	1/2/1/2	0.00
02当初予算	467,238	15,255	482,493	0	3,500	0	478,993	再任用	1.50	その他	0.00
03当初予算	498,375	15,255	513,630	0	9,300	0	504,330	任期付	0.50	合計	3.05

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
旅費	視察等旅費	25		旅費	視察等旅費	25
需用費	事務用品、修繕用消耗品	350		需用費	事務用品、修繕用消耗品	350
需用費	施設・設備の修繕	31,000		需用費	施設・設備の修繕	31,000
委託料	市有包括管理業務委託及び精算経費	435,863		委託料	市有包括管理業務委託及び精算経費	467,000
合計(A)		467,238		合計(B)		498,375

予算増減 (B)-(A)	31,137	主な理由	業務対象施設の増のため。
-----------------	--------	------	--------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	財政基金積立金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-005		
		予算所管課	総務局財務室財務担当				
		連絡先	(078)918-5011				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 39 年度	
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法・明石市財政基金条例			
	事業	財政基金積立金					
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	財政基金 災害復旧その他財源の不足を生じたときの財源を積み立て、市財政の健全な運営に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70
事業内容	①一般会計の決算上生じた剰余金の2分の1以上を積み立てる。(前年度決算に伴い補正予算計上) ②金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により管理し、運用利息を積み立てる。 ◎基金現在高(R1決算) 財政基金 9,053,318千円 減債基金 1,501,458千円 特別会計等財政健全化基金 455,549千円 3基金合計 11,010,326千円				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○			○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
01決算	316,532	405	316,937	0	0	532	316,405	正規	0.10	パート	0.00
02当初予算	3,000	810	3,810	0	0	3,000	810	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	3,000	810	3,810	0	0	3,000	810	任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	積立金	運用利息	3,000		積立金	運用利息	3,000
	合計(A)				3,000	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	減債基金積立金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-006				
		予算所管課	総務局財務室財務担当						
		連絡先	(078)918-5011						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 2 年度			
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法・明石市減債基金条例					
	事業	減債基金積立金							
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画			委託		指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	減債基金 市債の償還に必要な財源を確保し、市財政の健全な運営に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70
事業内容	①減債基金として積み立て、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により管理する。 ②運用利息を積み立てる。 ◎基金現在高(R1決算) 財政基金 9,053,318千円 減債基金 1,501,458千円 特別会計等財政健全化基金 455,549千円 3基金合計 11,010,326千円				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○	○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	111	405	516	0	0	111	405	正規	0.10	非常勤	0.00
02当初予算	1,000	810	1,810	0	0	1,000	810	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	1,000	810	1,810	0	0	1,000	810	任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	積立金	運用利息	1,000		積立金	運用利息	1,000
	合計(A)				1,000	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別会計等財政健全化基金積立金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-007	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	総務費	連絡先			
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法・明石市特別会計等財政健全化基金条例		
	事業	特別会計等財政健全化基金積立金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	特別会計等財政健全化基金 特別会計等の財政の健全な運営及び累積欠損の計画的な解消に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70
事業内容	①特別会計等財政健全化基金として積み立て、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により管理する。 ②運用利息を積み立てる。 ◎基金現在高(R1決算) 財政基金 9,053,318千円 減債基金 1,501,458千円 特別会計等財政健全化基金 455,549千円 3基金合計 11,010,326千円				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○			○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	30	405	435	0	0	30	405	正規	0.10	非常勤	0.00
02当初予算	300	810	1,110	0	0	300	810	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	300	810	1,110	0	0	300	810	任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	積立金	運用利息	300		積立金	運用利息	300	
	合計(A)				300	合計(B)		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	国県補助金精算等償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117401000-008		
		予算所管課	総務局財務室財務担当				
		連絡先	(078)918-5011				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	諸費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法			
	事業	国県補助金精算等償還金					
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	国県補助金精算等により必要となる償還金を把握し、所管課へ予算配分する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	—	—	—	—	—

事業内容	①国県補助金精算等により必要となる償還金を把握し、所管課へ予算配分する。																	
	◎国県補助金精算等償還金執行実績 H29 281,753千円 H30 459,942千円 R1 329,490千円																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
								○			○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01決算	329,490	405	329,895	0	0	0	329,895	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	50,000	810	50,810	0	0	0	50,810	任期付	0.00	合計	0.10
03当初予算	50,000	810	50,810	0	0	0	50,810				

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	償還金利子及び割引料	国県補助金精算等により必要となる経費	50,000		償還金利子及び割引料	国県補助金精算等により必要となる経費	50,000
	合計 (A)		50,000		合計 (B)		50,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
---------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-009	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 34 年度
	目	社会福祉総務費	根拠法令・要綱等	国民健康保険法・地方財政法・総務省自治財政局調整課長通知		
	事業	国民健康保険事業特別会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 国民健康保険事業特別会計に、国民健康保険法及び総務省通知等に基づき、市が負担することとされる経費を繰り出し、国民健康保険財政の健全化・安定化に資する。
 また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①国民健康保険法及び総務省通知等に基づき、国民健康保険制度の趣旨及び実態に即しながら、国民健康保険事業特別会計へ繰り出す。

- ・保険基盤安定制度に係る経費
- ・国民健康保険の事務の執行に係る経費
- ・出産育児一時金に係る経費
- ・国保財政安定化支援に係る経費
- ・各種福祉医療制度の波及分経費

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○							○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	任期付	その他
01決算	2,674,882	405	2,675,287	1,248,036	0	0	1,427,251	0.10	0.00	0.00	0.00
02当初予算	2,680,571	810	2,681,381	1,214,116	0	0	1,467,265	0.00	0.00	0.00	0.00
03当初予算	2,648,052	810	2,648,862	1,216,850	0	0	1,432,012	0.00	0.00	0.10	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	繰出金
合計(A)			合計(B)				
		2,680,571			2,648,052		

予算増減 (B)-(A)	-32,519	主な理由	国民健康保険の事務の執行に係る繰出金の減。
-----------------	---------	------	-----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	介護保険事業特別会計繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-010	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度
	目	社会福祉総務費	根拠法令・要綱等	介護保険法・地方財政法		
	事業	介護保険事業特別会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 介護保険事業特別会計に、介護保険法等に基づき、市が負担することとされる経費を適正に繰り出し、介護保険財政の健全化・安定化に資する。
 また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①介護保険法等に基づき、介護保険制度の趣旨及び実態に即しながら、介護保険事業特別会計へ繰り出す。
 ・保険給付に要する経費に係る市負担分
 ・介護予防・日常生活サービス事業に要する経費に係る市負担分
 ・職員給与及び介護認定事務を含む運営事務経費
 ・包括的支援・任意事業に要する経費に係る市負担分
 ・地域総合支援センター事業に要する経費に係る市負担分
 ・低所得者保険料軽減に係る経費

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	3,545,839	405	3,546,244	149,330	0	0	3,396,914	0.10	0.00	0.00	0.00
02当初予算	4,008,366	810	4,009,176	194,634	0	0	3,814,542	0.00	0.00	0.00	0.00
03当初予算	3,892,343	810	3,893,153	259,695	0	0	3,633,458	0.00	0.00	0.00	0.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	繰出金
合計(A)			合計(B)				
		4,008,366			3,892,343		

予算増減 (B)-(A)	-116,023	主な理由	保険給付に要する経費に係る繰出金の減。
-----------------	----------	------	---------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-011	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度
	目	社会福祉総務費	根拠法令・要綱等	母子及び父子並びに寡婦福祉法		
	事業	母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計に、母子及び父子並びに寡婦福祉法等に基づき、市が負担することとされる経費を適正に繰り出し、母子父子寡婦福祉資金貸付財政の健全化・安定化に資する。
 また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容
 ①母子及び父子並びに寡婦福祉法等に基づき母子父子寡婦福祉資金貸付制度の趣旨及び実態に即しながら、母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計へ繰り出す。
 ・母子父子寡婦福祉資金貸付の事務の執行に係る経費

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○							○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	任期付	その他
01決算	2,270	405	2,675	0	0	0	2,675	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	598	810	1,408	0	0	0	1,408	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	597	810	1,407	0	0	0	1,407	任期付	0.00	合計	0.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	繰出金
合計(A)			合計(B)				
		598			597		

予算増減 (B)-(A)	-1	主な理由	事務費分繰出金の減。
-----------------	----	------	------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-012	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	老人福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	老人医療費	根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律・地方財政法		
	事業	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	後期高齢者医療事業特別会計に、高齢者の医療の確保に関する法律等に基づき、市が負担することとされる経費を適正に繰り出し、後期高齢者医療制度の運営の健全化・安定化に資する。 また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70
事業内容	①高齢者の医療の確保に関する法律等に基づき、後期高齢者医療制度の趣旨及び実態に即しながら、後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出す。 ・保険基盤安定制度に係る市負担経費 ・健康診査事業に係る市負担経費 ・保険料徴収等事務経費				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	0.00	再任用
01決算	718,218	405	718,623	518,830	0	0	199,793	任期付	0.00	合計	0.10
02当初予算	806,753	810	807,563	573,084	0	0	234,479				
03当初予算	846,372	810	847,182	592,455	0	0	254,727				

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	繰出金	保険基盤安定制度に係る市負担経費ほか	806,753		繰出金	保険基盤安定制度に係る市負担経費ほか	846,372	
	合計(A)				806,753	合計(B)		

予算増減 (B)-(A)	39,619	主な理由	保険基盤安定制度に係る繰出金及び事務の執行に係る繰出金の増。
-------------------------	--------	-------------	--------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	葬祭事業特別会計繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-013	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 32 年度
	目	保健衛生総務費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法		
	事業	葬祭事業特別会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 葬祭事業特別会計に、収支不足が生じた場合に、これを補うため、適正に繰出しを行う。
 また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①葬祭事業特別会計へ収支不足額を繰り出し、歳入歳出を同額とする。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
01決算	368,541	405	368,946	0	0	0	368,946	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	348,739	810	349,549	0	0	0	349,549	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	365,837	810	366,647	0	0	0	366,647	任期付	0.00	合計	0.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額						
						令和2年度当初予算事業費明細	繰出金	人件費分ほか収支不足分	348,739	令和3年度当初予算事業費明細	繰出金
合計(A)			348,739			合計(B)			365,837		

予算増減 (B)-(A)	17,098	主な理由	火葬場設備修繕に係る繰出金の増。
-----------------	--------	------	------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	地方卸売市場事業特別会計繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-014	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法・総務副大臣通知		
	事業	地方卸売市場事業特別会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地方卸売市場事業特別会計に、総務副大臣通知による繰出金の基本的な考え方等に基づき、一般会計が負担することとされる経費を繰り出し、地方卸売市場事業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化する。 また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70
事業内容	①総務副大臣通知等に基づき、地方卸売市場事業特別会計へ繰り出す。 ・卸売市場内の取引の公正を期するため、現場取引、卸売人の業務及び経理等に対する指導監督、その他流通改善対策等に要する経費（当該年度における営業費用の30%）の一部 ・市場施設の建設改良に係る企業債の元利償還金（ただし、利子支払額については、平成4年度以降同意等債に係るものに限る）の2分の1				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
01決算	40,447	405	40,852	0	0	0	40,852	正規	0.10	7/11 外	0.00
02当初予算	38,914	810	39,724	0	0	0	39,724	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	40,349	810	41,159	0	0	0	41,159	任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	繰出金	長期債償還に要する経費ほか	38,914		繰出金	長期債償還に要する経費ほか	40,349
	合計（A）				38,914	合計（B）	

予算増減 (B)-(A)	1,435	主な理由	指導監督等に係る繰出金の増。
-----------------	-------	------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債元金償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-015	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	公債費	連絡先			
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	元金	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法		
	事業	長期債元金償還金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市債の償還元金 約定どおり適正に償還する。
 市債の償還・利払いについては、市財政に大きな影響を与えるものであり、公債費が多くなることのないよう、借入れ及び償還の計画的な事業運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容
 ①市債の元金を償還する。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	9,961,906	405	9,962,311	0	0	31,224	9,931,087	正規	0.10	非常勤	0.00
02当初予算	10,259,000	810	10,259,810	0	0	41,467	10,218,343	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	11,139,000	810	11,139,810	0	0	29,230	11,110,580	任期付	0.00	合計	0.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	償還金利子及び割引料
合計(A)			合計(B)				
		10,259,000			11,139,000		

予算増減 (B)-(A)	880,000	主な理由	猶予特例債及び臨時財政対策債に係る償還元金の増。
-----------------	---------	------	--------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債利子	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-016				
		予算所管課	総務局財務室財務担当						
		連絡先	(078)918-5011						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	公債費	連絡先						
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法					
	事業	長期債利子							
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市債の利子 約定どおり適正に支払う。
 市債の償還・利払いについては、市財政に大きな影響を与えるものであり、公債費が多くなることのないよう、借入れ及び償還の計画的な事業運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①市債の利子を約定どおり支払う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	775,367	405	775,772	0	0	0	775,772	正規	0.10	非常勤	0.00
02当初予算	779,000	810	779,810	0	0	0	779,810	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	701,000	810	701,810	0	0	0	701,810	任期付	0.00	合計	0.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額						
						令和2年度当初予算事業費明細	償還金利子及び割引料	長期債利子	779,000	令和3年度当初予算事業費明細	償還金利子及び割引料
合計(A)			779,000			合計(B)			701,000		

予算増減 (B)-(A)	-78,000	主な理由	長期債利子の減。
-----------------	---------	------	----------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	起債前借及び一時借入金利息	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-017	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	公債費	連絡先			
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	利息	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法		
	事業	起債前借及び一時借入金利息				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 起債前借利息及び一時借入金利息 約定どおり適正な支払いを実施する。
 利息支払いが多くなることのないよう、計画的な事業運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①起債前借利息を約定どおり支払う。
 ②一時借入金利息について、適正な支払いを実施する。
 ※市中銀行からの借入れは平成10年度以来行っておらず、基金からの繰替運用で対応している。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	845	405	1,250	0	0	0	1,250	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	10,000	810	10,810	0	0	0	10,810	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	10,000	810	10,810	0	0	0	10,810	任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		償還金利息及び割引料	起債前借利息及び一時借入金利息		10,000		償還金利息及び割引料
	合計(A)		10,000		合計(B)		10,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	水道事業会計繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-018	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	諸支出金	連絡先			
	項	公営企業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度
	目	水道事業費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法・地方財政法・総務副大臣通知		
	事業	水道事業会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画				委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 水道事業会計に、地方公営企業法における経費の負担の原則及び総務副大臣通知に基づき、一般会計が負担することとされる経費を繰り出し、水道事業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化する。
 また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①総務副大臣通知に基づき、水道事業会計へ繰り出す。
 ・水道事業の職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担額。（ただし、前々年度の経常収支不足額が限度）
 ・水道事業の職員に係る児童手当に要する経費のうち、一般会計が負担する経費

②市独自基準に基づき、水道事業会計へ繰り出す。
 ・ひとり暮らし高齢者の水道料減免額

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	43,333	405	43,738	0	0	0	43,738	正規	0.10	非常勤	0.00
02当初予算	45,526	810	46,336	0	0	0	46,336	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	47,300	810	48,110	0	0	0	48,110	任期付	0.00	合計	0.10

区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
合計(A)					合計(B)		

予算増減 (B)-(A)	1,774	主な理由	職員の児童手当に要する経費等に係る繰出金の増。
-----------------	-------	------	-------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	下水道事業会計繰出金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-019	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	諸支出金	連絡先			
	項	公営企業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度
	目	下水道事業費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法・総務副大臣通知		
	事業	下水道事業会計繰出金				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 下水道事業会計に、地方公営企業法における経費の負担の原則及び総務副大臣通知による繰出金の基本的な考え方等に基づき、一般会計が負担することとされる経費を繰り出し、下水道事業の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化する。また、繰出金については市財政への影響も大きく、適正な運営を行い、健全な財政運営に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	収支均衡を図り、財政基金・減債基金・特別会計等財政健全化基金合計額70億円を確保する。	令和5年度	億円	70

事業内容

①総務副大臣通知等に基づき、下水道事業会計へ繰り出す。
 ・雨水処理に要する資本費及び維持管理費に相当する額
 ・分流式下水道に要する資本費のうち、その経営に伴う収入をもって充てることができないと認められるものに相当する額（分流式下水道に係る汚水資本費の3割）
 ・公共用水域の水質保全に資するために行う下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費に相当する額
 ・水洗便所への改造命令及び排水設備に係る監督処分に関する事務に要する経費の2分の1
 ・計画汚水量を定めるときに見込んだ地下水量を超える不明水の処理に要する維持管理費に相当する額
 ・下水の高度処理に要する資本費及び維持管理費（特定排水に係るものを除く。）に相当する額の2分の1
 ・下水道普及特別対策要綱により実施された事業に係る下水道事業債（普及特別対策分）の元利償還金の55%に相当する額
 ・緊急下水道整備特定事業実施要綱により実施された事業に係る下水道事業債（臨時措置分）の元利償還金に相当する額
 ・下水道事業債の特例措置分・特別措置分の元利償還金に相当する額
 ・下水道事業の職員に係る児童手当に要する経費のうち、一般会計が負担する額

②市独自の基準により下水道事業会計へ繰り出す。
 ・使用料算定に含めていない用地取得経費、先行投資施設経費、一般排水経費
 ・使用料の減免による負担額
 ・一般会計出資金

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
01決算	2,700,000	405	2,700,405	0	0	0	2,700,405	正規	0.10	7/11/1	0.00
02当初予算	2,502,000	810	2,502,810	0	0	0	2,502,810	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	2,466,000	810	2,466,810	0	0	0	2,466,810	任期付	0.00	合計	0.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額						
						令和2年度当初予算事業費明細	繰出金	雨水処理に要する経費ほか	2,502,000	令和3年度当初予算事業費明細	繰出金
合計(A)			2,502,000			合計(B)			2,466,000		

予算増減 (B)-(A)	-36,000	主な理由	雨水処理に要する経費等に係る繰出金の減。
-----------------	---------	------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117401000-020	
		予算所管課	総務局財務室財務担当			
		連絡先	(078)918-5011			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	予備費	連絡先			
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法		
	事業	予備費				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画				委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>	

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
予備費 一定額を予算に計上しておき、必要に応じて予算外又は予算超過の支出に充てる。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
—	—	—	—	—

事業内容

①必要に応じて予算外又は予算超過の支出に充用する。
予備費充当額 平成29年度25,000千円 平成30年度62,510千円 令和元年度10,755千円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他
01決算	0	405	405	0	0	0	405	正規	0.10	パート	0.00
02当初予算	100,000	810	100,810	0	0	0	100,810	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	100,000	810	100,810	0	0	0	100,810	任期付	0.00	合計	0.10

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度 当初予算 事業費 明細
予備費	予備費	100,000		予備費	予備費	100,000	
合計(A)			100,000	合計(B)			100,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	契約事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117402000-001		
		予算所管課	総務局財務室契約担当				
		連絡先	(078)918-5012				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	財政管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方自治法施行令・公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律・公共工事の品質確保の促進に関する法律・明石市契約規則			
	事業	契約事務事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	工事の請負、測量・設計等の委託及び物品の購入等に係る入札・契約事務において、公平性、競争性、透明性を確保し、事務を適正に、円滑に、効率よく実施する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	建設工事における一定の応札者数の確保	建設工事における応札者数確保の指標として、平均応札者数を求める。 全案件における応札者÷案件数	令和3年度	者	3											
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み											
			01年度	02年度	03年度											
	入札・契約事務	入札・契約事務を効率化するため、一定金額以上のものを取りまとめて入札・契約事務を行う。	工事 158件 委託 53件 物品 650件	工事 153件 委託 55件 物品 700件	工事 150件 委託 55件 物品 700件											
	電子入札システムによる入札	事務を適正に円滑に効率よく実施するために、電子入札システムによる入札を実施する。	工事 151件 委託 19件	工事 107件 委託 25件	工事 115件 委託 25件											
	競争入札等審査会の開催	競争入札等に係る契約事務を適正かつ合理的に運営し、公正な執行を確保するため、競争入札等審査会を開催する。	毎月1回開催	毎月1回開催	毎月1回開催											
	入札監視委員会の開催	入札及び契約過程並びに内容の透明性を高めるとともに公正な競争を確保するため、入札監視委員会を開催する。	年1回開催	年1回開催	年1回開催											
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	再任用	その他
01決算	31,051	62,100	93,151	0	0	3,022	90,129	正規	7.00	7/8/10	0.00
02当初予算	25,437	62,100	87,537	0	0	3,167	84,370	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	26,830	62,100	88,930	0	0	3,245	85,685	任期付	2.00	合計	9.00

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	入札監視委員会委員の報償費等	89		報償費	入札監視委員会委員の報償費等	60
	旅費	電子入札システム自治体連携会議参加旅費等	105		旅費	近接地旅費	33
	需用費	消耗品費等、契約書印刷費等	291		需用費	消耗品費等、契約書印刷費等	232
	委託料	電子入札システム運用保守業務委託等	22,883		委託料	電子入札システム運用保守業務委託、電子入札システムAPサーバ設定変更業務委託等	24,436
	負担金補助及び交付金	横須賀市認証公証局共用分担金	2,000		負担金補助及び交付金	横須賀市認証公証局共用分担金	2,000
	その他	電子入札システム運用保守用ISDN回線等使用料、コリス・テクス検索システム使用料 等	69		その他	電子入札システム運用保守用ISDN回線等使用料、コリス・テクス検索システム使用料 等	69
合計(A)			25,437	合計(B)			26,830

予算増減(B)-(A)	1,393	主な理由	電子入札システムAPサーバ設定変更業務委託に係る費用が増加となったことによる
--------------------	-------	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	地域活動(財産区)補助事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117403000-001		
		予算所管課	総務局財務室管財担当				
		連絡先	(078)918-5008				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度	
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	地域活動(財産区)補助事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画				委託	指定管理		

事業の目的
 目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 地元自治会、町内会活動を通して、より一層、地元住民の福祉の増進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
補助する自治会等の件数	幅広い自治会に対して補助ができていくかどうかの指標になる。	令和3年度	件	12

事業内容

① 地元自治会の備品購入費等に対する補助金
 ② 地元自治会の自治会館改修等に対する補助金

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
01決算	92,079	1,620	93,699	0	0	92,079	1,620	正規	0.16	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	75,564	1,296	76,860	0	0	75,564	1,296	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	40,813	1,296	42,109	0	0	40,813	1,296	任期付	0.00	合計	0.16

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
負担金補助及び交付金	岡の上自治会屋台修繕事業ほか11事業	75,564	負担金補助及び交付金	中尾自治会備品(草刈機)購入事業ほか11事業	40,813
合計(A)			合計(B)		
		75,564			40,813

予算増減(B)-(A)	-34,751	主な理由	自治会への指定寄附(補助金額)が前年度より減額したため。
-------------	---------	------	------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	車両管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117403000-002	
		予算所管課	総務局財務室管財担当			
		連絡先	(078)918-5074			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	総務費	連絡先			
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法		
	事業	車両管理事業				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 管財担当が管理する車両等（公用車）について、総合的な車両管理を実施することにより、効率的かつ安全な車両運行を実施するとともに、所有台数の抑制を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
専用貸出車両の稼働率	各課に配備している、専用貸出車両の使用頻度を把握し、配備が適当であるかを判断する指標として設定する。(使用日数÷勤務日数)×100	令和3年度	%	80

事業内容

①管財担当が管理する集中管理公用車（本庁等において、事務の用に供する貸出自動車）を職員に対して貸出するため、その維持管理を行う。
 ②管財担当が管理する共用公用車（自動車運転手が運転する乗用車及びマイクロバス等）の維持管理並びに運行に関する業務を行う。
 ③市議会事務局が優先使用する公用車（議長送迎等に使用）の維持管理並びに運行に関する業務を行う。
 ④本市公用自動車による事故の処理及び事故防止に関する業務を行う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	29,698	93,015	122,713	0	0	21	122,692	正規	11.15	非常勤	0.00
02当初予算	40,022	93,015	133,037	0	0	1,000	132,037	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	34,816	93,015	127,831	0	0	1,000	126,831	任期付	1.00	合計	12.15

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	公用車修繕費用及び燃料費等	18,034		需用費	公用車修繕費用及び燃料費等	17,129
役務費	公用車保険料など	3,867	役務費	公用車保険料など	2,985		
使用料及び賃借料	タクシー借上料、高速通行料ほか	4,000	使用料及び賃借料	タクシー借上料、高速通行料ほか	3,800		
委託料	車両総合管理業務委託料及び公用車清掃業務委託料	5,841	委託料	公用車総合管理業務委託料及び公用車清掃業務委託料	4,800		
備品購入費	軽自動車更新費用(4台分)	5,700	備品購入費	公用車更新費用(2台分)	4,800		
その他	自動車事故等賠償金:1000 公課費:865 その他:715	2,580	その他	公課費:802 旅費:350 負担金:150	1,302		
合計(A)			40,022	合計(B)			34,816

予算増減 (B)-(A)	-5,206	主な理由	修繕料等の減(車両維持管理業務の委託化による減額)
-----------------	--------	------	---------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	庁舎維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117403000-003				
		予算所管課	総務局財務室管財担当						
		連絡先	(078)918-5008						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法					
	事業	庁舎維持管理事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市役所本庁舎の機能の維持保全を行うほか、庁舎利用者の利便性の向上、職員の執務環境の改善を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
庁舎機能の維持保全	市役所業務に影響を及ぼすような故障等(0件を維持)	毎年度	件	0
庁舎利用者の利便性の向上	来庁者の利便性向上にかかる要望。	毎年度	件	0

事業内容

①庁舎機能維持として、空調・照明・給排水装置の運転を行い、不具合箇所の修繕を実施する。
 ②庁舎総合管理業務として、日常の庁内清掃及び機器の維持管理を行う。
 ③法令に基づく点検管理として、消防設備・エレベーターの法令点検を行う。
 ④庁舎利便性向上などのために、改修工事を実施する。
 ⑤行政財産使用料、広告料、駐車場使用料を収入とする。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○				○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
01決算	234,175	121,170	355,345	0	14,200	52,361	288,784	正規	10.70	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	256,761	122,470	379,231	0	10,000	53,424	315,807	再任用	1.00	その他	14.00
03当初予算	263,138	122,470	385,608	0	0	54,187	331,421	任期付	0.00	合計	25.70

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費	124,709		需用費	消耗品、修繕料、光熱水費	113,175
	役務費	電話料金、保険料ほか	21,289		役務費	電話料金、保険料ほか	22,057
	委託料	庁舎総合管理ほか	96,307		委託料	庁舎総合管理ほか	113,805
	使用料及び賃借料	電話交換機賃借料、明石ケーブルテレビ利用料ほか	10,126		使用料及び賃借料	電話交換機賃借料、明石ケーブルテレビ利用料ほか	9,800
	その他	備品購入費ほか	4,330		その他	備品購入費ほか	4,301
	合計(A)				256,761	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	6,377	主な理由	PCB処理による委託料の増のため
-------------	-------	------	------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	市有財産管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117403000-004		
		予算所管課	総務局財務室管財担当				
		連絡先	(078)918-5008				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	明石市財産条例・明石市財務規則・明石市公有財産規則			
	事業	市有財産管理事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	①行政目的を有している財産 ②行政目的を有していない財産 ①適切な維持管理を行う。 ②売り払いまたは貸付等に努める。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	市有地の売払い件数	市有地を売却する面積	令和3年度	m ²	200											
市有地の売払い価額	市有地を売却することによる歳入	令和3年度	千円	5000												
事業内容	①市有財産の適切な維持管理を図るため、測量や草刈り等の委託業務を実施するとともに、管理用フェンスの修繕や法面補修工事等を行う。															
	②普通財産について貸付を行い、貸付料収入を得る。															
	③機能を有していない道路や水路等の不用財産について売り払いを行い、土地売却収入を得る。															
	④戦災復興土地区画整理事業の完了により、引き継ぎを受けた土地について、占有者との交渉を行い土地明け渡しを実現する。															
	⑤囑託登記事務を行う。															
	⑥市有財産について、火災保険に加入するとともに、保険金請求事務等を行う。															
	⑦全国市長会の市民総合賠償補償保険に加入するとともに、保険金請求事務等を行う。															
	⑧公有財産（土地・建物・重要物品）についての決算事務を行うとともに、土地・建物台帳の適正な管理に努める。															
	SDGs(17の目標)															
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	18,712	20,250	38,962	0	0	16,433	22,529	正規	2.25	非常勤	0.00
02当初予算	25,302	18,225	43,527	0	0	12,796	30,731	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	23,020	18,225	41,245	0	0	12,796	28,449	任期付	0.00	合計	2.25

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	フェンス修繕・消耗品購入等	940		需用費	フェンス修繕・消耗品購入等	655
役務費	建物総合損害共済保険料・不動産鑑定手数料等	14,942	役務費	建物総合損害共済保険料・不動産鑑定手数料等	14,550		
委託料	草刈業務委託・土地境界確定測量業務委託等	4,986	委託料	草刈業務委託・土地境界確定測量業務委託等	3,489		
工事請負費	フェンス設置工事等	500	工事請負費	フェンス設置工事等	500		
負担金補助及び交付金	全国市長会市民総合賠償保険料等	2,557	負担金補助及び交付金	全国市長会市民総合賠償保険料等	2,556		
その他	近接旅費・カラーコピー使用料等	1,377	その他	近接旅費・カラーコピー使用料等	1,270		
合計(A)			25,302	合計(B)			23,020

予算増減(B)-(A)	-2,282	主な理由	測量業務委託の見直しによる減
--------------------	--------	-------------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	庁舎建設基金積立金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117403000-005		
		予算所管課	総務局財務室管財担当				
		連絡先	(078)918-5008				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	明石市庁舎建設基金条例			
	事業	庁舎建設基金積立金					
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市役所の新庁舎建設に備えて、建設費用を積み立てる。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	庁舎建設時に必要となる一般財源を確保するため、これまで積み立てた庁舎建設基金を適切に運用し、管理する。	庁舎建替年度	億円	16

事業内容
 これまで積み立てた庁舎建設基金の運用管理を実施する。

平成18年度 1億円を積立
 平成19年度 運用管理のみ実施
 平成20年度 1億円を積立
 平成21年度～平成23年度 運用管理のみ実施
 平成24年度～平成25年度 各年度3億円を積立
 平成26年度～平成27年度 各年度4億円を積立(積立金 計16億円)
 平成28年度～令和 3年度 運用管理のみ実施

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他
01決算	23	1,215	1,238	0	0	23	1,215	正規	0.15	パート	0.00
02当初予算	500	1,215	1,715	0	0	500	1,215	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	500	1,215	1,715	0	0	500	1,215	任期付	0.00	合計	0.15

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	積立金
合計(A)			合計(B)				
		500			500		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	財産区管理会運営事業 他 27 事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117403000-006		
		予算所管課	総務局財務室管財担当				
		連絡先	(078)918-5008				
関連予算科目	会計	財産区	事業所管課				
	款	相生町外14ヶ町村財産区費	連絡先				
	項	総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 38 年度	
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	明石市財産区管理会条例			
	事業	財産区管理会運営事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 28の財産区管理会を適正かつ円滑に効率よく実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
財産区管理会の出席人数	財産区管理会に出席した管理委員の人数	令和3年度	人	70
管理会における協議事項の件数	管理会の同意を要する事項及び協議事項の数	令和3年度	件	40

事業内容

管理会を運営する
 財産区管理会委員報酬
 財産区管理委員運営視察
 財産区管理会等食糧費

○財産区管理会 開催回数

	開催予定数	開催数
・平成28年度	20回	15回
・平成29年度	15回	8回
・平成30年度	10回	6回
・令和 元年度	10回	8回
・令和 2年度	10回	8回（見込み）
・令和 3年度	10回	10回（見込み）

○財産区管理委員運営視察 視察回数

	視察予定数	視察数
・平成28年度	10回	7回
・平成29年度	10回	6回
・平成30年度	10回	5回
・令和 元年度	8回	5回
・令和 2年度	8回	0回（見込み）
・令和 3年度	8回	5回（見込み）

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	その他	
01決算	1,645	3,645	5,290	0	0	1,645	3,645	正規	0.42	7人外	0.00
02当初予算	20,956	3,402	24,358	0	0	20,956	3,402	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	20,956	3,402	24,358	0	0	20,956	3,402	任期付	0.00	合計	0.42

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	財産区管理委員報酬	5,852		報酬	財産区管理委員報酬	5,852
	旅費	財産区管理委員運営視察	15,000		旅費	財産区管理委員運営視察	15,000
	需用費	財産区管理会食糧費	104		需用費	財産区管理会食糧費	104
	合計(A)				20,956	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	指定寄附事業 他 23 事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117403000-007		
		予算所管課	総務局財務室管財担当				
		連絡先	(078)918-5008				
関連予算科目	会計	財産区	事業所管課				
	款	相生町外14ヶ町村財産区費	連絡先				
	項	諸支出金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 38 年度	
	目	諸費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	指定寄附事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画				委託	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 地元自治会等 財産区内にある自治会等の地域コミュニティ活動の充実を図るための財源等として、明石市に寄附する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
指定寄附の実施件数	財産区保有金が地元事業に対し貢献している指標	令和3年度	件	16

事業内容
 自治会館修繕事業など、財産区域内にある自治会等の地域コミュニティ活動の充実を図るための財源及び公共事業などの財源の一部として、明石市に寄附する。

	予定件数	実施件数
○平成28年度 ・中尾自治会会館修繕事業 他	23	25
○平成29年度 ・清水新田自治会備品購入事業 他	18	26
○平成30年度 ・西脇自治会備品購入事業 他	14	17
○令和元年度(平成31年度) ・清水新田自治会公民館改修事業 他	22	22
○令和2年度 ・岡の上自治会屋台修繕事業 他	16	15 (見込み)
○令和3年度 ・中尾自治会備品(草刈機)購入事業 他	16	

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	96,303	2,025	98,328	0	0	96,303	2,025	正規	0.23	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	124,216	1,863	126,079	0	0	124,216	1,863	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	71,663	1,863	73,526	0	0	71,663	1,863	任期付	0.00	合計	0.23

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		寄附金	岡の上自治会屋台修繕事業ほか15事業		124,216		寄附金
	合計(A)		124,216		合計(B)		71,663

予算増減 (B)-(A)	-52,553	主な理由	自治会等の指定寄附金額が減少したため。
-------------------------	---------	-------------	---------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	財産管理運営事業 他 25 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117403000-008	
		予算所管課	総務局財務室管財担当			
		連絡先	(078)918-5008			
関連予算科目	会計	財産区	事業所管課			
	款	大蔵谷村財産区費	連絡先			
	項	総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法		
	事業	財産管理運営事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各財産区が所有している溜池や墓地等の財産区有財産を適正に維持管理することにより、財産区住民全体の福祉の向上並びに本市との一体性を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	財産区財産の修繕料	修復箇所を速やかに修繕し適正に管理されている指標とする	令和3年度	千円	3000
財産区有財産の委託料	草刈り等の環境対策や用地測量等の保守管理を行い財産区財産を適正に管理している指標とする。	令和3年度	千円	5000	
事業内容	財産区が有している溜池や墓地のフェンス修繕等 財産区が有している溜池堤体の改修、ヘドロの浚渫等 財産区が有している溜池や墓地の草刈り、樹木伐採等 ○財産区が有している財産(墓地、ため池等)の修繕、改修及び草刈り等の委託件数				
		予定件数	実施件数		
	平成28年度	30	31		
	平成29年度	30	31		
	平成30年度	30	25		
	令和 元年度	30	26		
	令和 2年度	30	25(見込み)		
	令和 3年度	30			

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	38,965	9,720	48,685	0	0	38,965	9,720	正規	1.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	121,114	8,505	129,619	0	0	121,114	8,505	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	166,973	8,505	175,478	0	0	166,973	8,505	任期付	0.00	合計	1.05

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	財産区有溜池修繕料等	51,610		需用費	財産区有溜池修繕料等	56,610
	委託料	財産区有地草刈委託料等	58,999		委託料	財産区有地草刈委託料等	61,848
	役務費	不動産鑑定料等	9,792		役務費	不動産鑑定料等	10,962
	負担金補助及び交付金	下水道受益者負担金	57		繰出金	財産区有地貸付にかかる一般会計への繰出金	1,000
	繰出金	財産区有地貸付にかかる一般会計への繰出金	656		工事請負費	財産区有墓地修繕工事等	36,553
	合計(A)		121,114		合計(B)		166,973

予算増減 (B)-(A)	45,859	主な理由	工事請負費等が増額したため。
-----------------	--------	------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 財産区立会館管理運営事業 他 2 事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117403000-009											
		予算所管課	総務局財務室管財担当													
		連絡先	(078)918-5008													
関連予算科目	会計	財産区	事業所管課													
	款	西脇村財産区費	連絡先													
	項	総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 39 年度										
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	明石市財産区立会館条例												
	事業	財産区立会館管理運営事業														
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
個別計画				委託		指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	3財産区立会館（西脇会館、八木会館、松陰会館）財産区住民の福祉の増進、文化の振興に資するため、適正に維持管理する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値										
利用日数	財産区住民の福祉の増進、文化の振興に寄与している指標とする。		令和3年度	日	360											
事業内容	財産区立会館の維持管理 財産区立会館の改修、修繕等															
	財産区立会館の改修、修繕等の件数															
		予定数	実施数													
	平成28年度	18	11													
	平成29年度	15	15													
	平成30年度	15	14													
	令和元年度	11	5													
	令和2年度	11	6（見込み）													
	令和3年度	11														
	SDGs(17の目標)															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置（人）								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.21	アルバイト	0.00					
01決算	5,556	2,025	7,581	0	0	5,556	2,025	再任用	0.00	その他	0.00					
02当初予算	44,034	1,701	45,735	0	0	44,034	1,701	任期付	0.00	合計	0.21					
03当初予算	25,011	1,701	26,712	0	0	25,011	1,701									
令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額									
	需用費	財産区立会館修繕料等	17,384		需用費	財産区立会館修繕料等	17,384									
	役務費	財産区立会館火災保険料等	171		役務費	財産区立会館火災保険料等	171									
	委託料	財産区立会館消防点検等	662		委託料	財産区立会館消防点検等	7,456									
	工事請負費	財産区立会館外壁等改修工事等	25,817													
	合計（A）		44,034		合計（B）		25,011									
予算増減 (B)-(A)		-19,023	主な理由	大規模な修繕工事を実施しないため。												

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	財産処分事業 <div style="text-align: right;">他 3 事業</div>	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0117403000-010		
		予算所管課	総務局財務室管財担当				
		連絡先	(078)918-5008				
関連予算科目	会計	財産区	事業所管課				
	款	西脇村財産区費	連絡先				
	項	諸支出金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 38 年度	
	目	諸費	根拠法令・要綱等	財産区会計に関する条例			
	事業	財産処分事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	財産区有財産（土地）の処分に伴う経費を支出する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	繰出金	基準にのっとり適切に支出できている指標とする。	令和3年度	千円	112,487
補償補填費及び賠償金	基準にのっとり適切に支出できている指標とする。	令和3年度	千円	364,605	
事業内容	財産区有財産（土地）を処分し、その処分代金の1割相当を市の事務に要する経費として支出する。				
	財産区有財産（土地）を処分し、その処分代金の3分の1を超えない範囲内で水利権の補償に要する経費を支出する。				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
01決算	362	4,455	4,817	0	0	362	4,455	正規	0.12	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	4,342	972	5,314	0	0	4,342	972	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	477,092	972	478,064	0	0	477,092	972	任期付	0.00	合計	0.12

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	繰出金	財産区有土地処分に伴う一般会計への繰出金	4,342		繰出金	財産区有土地処分に伴う一般会計への繰出金	112,487
					補償補填及び賠償金	財産区有溜池処分に伴う水利補償金	364,605
	合計(A)		4,342		合計(B)		477,092

予算増減 (B)-(A)	472,750	主な理由	財産区有土地の処分件数の増加。
-----------------	---------	------	-----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0117403000-011	
		予算所管課	総務局財務室管財担当			
		連絡先	(078)918-5008			
関連予算科目	会計	財産区	事業所管課			
	款	予備費	連絡先			
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 38 年度
	目	予備費	根拠法令・要綱等	明石市財産区の会計に関する条例		
	事業	予備費				
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	財産区有溜池の堤体などを緊急的に改修する必要が生じた場合等に対応するための予算措置				

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
執行率	事業の計画的な運営を推進すべく予備費の執行率を低くすることを成果指標とする。	令和3年度	%	0	

事業内容	財産区有溜池の堤体などを緊急的に改修するための財源とする。				
	【予算計上で執行の状況(千円)】				
		予算計上	予備費充当額		
	平成28年度	5,527,257	0		
	平成29年度	4,929,027	936		
	平成30年度	5,932,424	17,636		
	令和元年度(平成31年度)	5,123,419	8,215		
	令和2年度	5,036,750	926 (見込み)		
	令和3年度	5,652,530			

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.06	7/11/11	0.00
01決算	0	1,215	1,215	0	0	0	1,215	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	5,036,750	486	5,037,236	0	0	5,036,750	486	任期付	0.00	合計	0.06
03当初予算	5,652,530	486	5,653,016	0	0	5,652,530	486				

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	予備費	財産区有地を緊急改修する場合等に対応する為の予算措置	5,036,750		予備費	財産区有地を緊急改修する場合等に対応する為の予算措置	5,652,530
	合計(A)				5,036,750	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	615,780	主な理由	歳入金額(土地売払収入)による予備費増。
-----------------	---------	------	----------------------